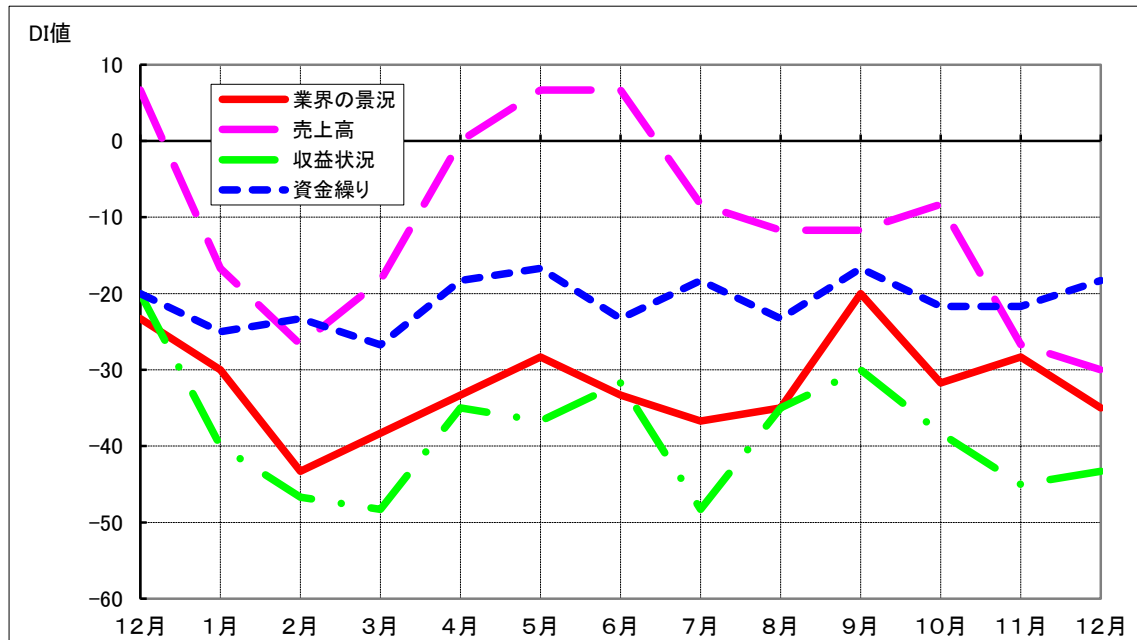


業界の景気動向(前年同月比)全業種DI値 令和3年12月～令和4年12月

単位:ポイント



	R3		R4										
	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
業界の景況	-23.3	-30.0	-43.3	-38.3	-33.3	-28.3	-33.3	-36.7	-35.0	-20.0	-31.7	-28.3	-35.0
売上高	6.7	-16.7	-26.7	-18.3	0.0	6.7	6.7	-8.3	-11.7	-11.7	-8.3	-26.7	-30.0
収益状況	-20.0	-40.0	-46.7	-48.3	-35.0	-36.7	-31.7	-48.3	-35.0	-30.0	-38.3	-45.0	-43.3
資金繰り	-20.0	-25.0	-23.3	-26.7	-18.3	-16.7	-23.3	-18.3	-23.3	-16.7	-21.7	-21.7	-18.3

12月のDI値は前月と比べ、2項目改善、2項目悪化となった。「資金繰り」DI値は3.4ポイント改善のマイナス18.3ポイント、「収益状況」DI値は1.7ポイント改善のマイナス43.3ポイントとなり、「売上高」DI値は3.3ポイント悪化のマイナス30.0ポイント、「業界の景況」DI値は6.7ポイント悪化のマイナス35.0ポイントとなった。

前年同月比でみると、1項目改善、3項目悪化となった。「資金繰り」DI値は1.7ポイント改善し、「業界の景況」DI値は11.7ポイント、「収益状況」DI値は23.3ポイント、「売上高」DI値は36.7ポイントそれぞれ悪化となった。

連絡員からは、業種・業界を問わず、原材料や仕入価格、エネルギー等の値上がりによる影響が報告されている。多くの企業で値上がり分が利益を圧迫し収益が出にくい状態が続いている。業界によっては品不足や人出不足、公共工事の減少もあり、先行きは厳しくなるとの意見が多い。

3年ぶりに規制が緩和されたお正月となったが、街の人出や売上の回復には地域差が見られ、新型コロナウイルス禍以前の状況には戻っていない。また、県内を襲った大雪の影響を受け、該当期間中の売上減少や出荷・入荷への影響が寄せられている。特に卸売業、小売業、商店街、運輸業ではクリスマス及び年末と稼ぎ時のため痛手となった。